

校長室だより

防府市立牟礼中学校 H31.4.11

新たな歴史・伝統を(新年度スタート) 校長 田中 俊光

平成31年度の牟礼中学校が全校生徒224名でスタートしました。

新入生にとっては中学校生活の始まり、2、3年生にとっては新たな学年の始ま

りです。この一年間の目標をしっかりともって、日々の積み重ねを大切にしていきましょう

学校とは「かしこくなるための学びの場」 である

入学式で新入生に話した言葉です。とりわけ、中学生であるみなさんに伝えたい思いです。 この「かしこい」とは、二つの「じりつ」ができることで、漢字で**「自立」**と**「自律」**と書きます。

学校教育目標 二つの「じりつ」(自立と自律)を身に付けようとする生徒の育成

「自立」…精神的自立と経済的自立

自分のことは自分でできる 「しなければならないことは必ずする」

「自律」…校訓「至誠」「自律」「奉仕」の一つ

自分で正しく判断できる 「してはいけないことは絶対にしない」

二つの「じりつ」(自立と自律)を身に付けようとしている生徒は、我々教職員や保護者の皆さん、地域の方から見ると、どのような姿か。「瞳輝き、額に汗する」姿だと思います。

★ こんな生徒を育てたい 合い言葉は**「瞳輝き、額に汗する生徒」**

「瞳輝き」とは、生徒が知的好奇心をもって学習に取り組んだり、夢や目標をもって日常生活を送ったりしている様子を表しています。「額に汗する」とは、生徒が分からないことがあっても粘り強く学習に取り組んだり、日常生活の中で自己の成長を目指して困難に立ち向かって頑張ったりする様子を表しています。こんな生徒を育てる学校とは、「自慢」「誇り」「信頼」の3つがキーワードになると思います。

★ こんな学校にしたい 合い言葉は**「首慢」「誇り」「信頼」**

○生徒が自慢する学校 ○教職員が誇りをもつ学校 ○家庭や地域から信頼される学校

この中の、生徒が自慢する学校というのは、次のような思いです。

「自慢」… 生徒が自慢する学校

- **友だちや仲間・自分を自慢する**…「いじめなんかしないよ」「友だちにやさしいよ」「あいさつが大きな声でできるよ」「掃除を一生懸命するよ」 など、よい点を自慢できること。
- 先生を自慢する…「○○先生は勉強を分かりやすく教えてくれるよ」「○○先生は自分を大切にしてくれるよ」「○○先生の授業はおもしろいよ」「○○先生はやさしいときはやさしいけど、しかるときはきびしいよ」「○○先生はみんなの気持ちをよくわかってくれるよ」など、先生を自慢すること。

このような会話を家に帰ってみなさんが保護者に話す(自慢する)学校でありたい。そんな生徒のみなさんの声を保護者のみなさんが直接聞くことで、我が子が健全に育っていることに安心し、担任や学校を信頼していただけると確信しています。「自分」と「仲間」と「先生」を自慢できるそんな牟礼中学校にしていきたいものです。

こんな学校をつくるために、足下を固めるという意味で、次の3つのチャレンジ目標を引き継ぎます。

★ チャレンジ目標 「みんなで達成!1.5」「心を込めた掃除(無言清掃)」 「進んで明るいあいさつ」